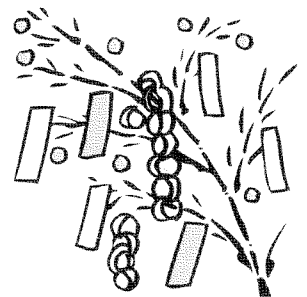


ちからこぶ

福祉通信「ちからこぶ」2013年8月号 ゆもと まなぶ 湯本 学書



本郷 ふれあい 事業



七夕飾りをしました。短冊には「健康」や「夫婦仲良く」の願い事が、多く飾られていました。

社協では、町内のいきいきサロン（お茶のみ会や子育てサロン等）を応援しています。ご要望や、ご相談などお気軽にお問い合わせ下さい。

このひとに注目

ゆもと まなぶ
湯本 学さん

今月の表題を書いてくださったのは、本郷区保健福祉委員長の湯本学さんです。本郷保健福祉委員会が中心となり「本郷ふれあい事業」を開催しています。今年は目先の変った試みで「外出」や「室内運動」を計画しました。「せっかく計画するのなら、参加者に楽しんでもらえる事をしたいし、なるべく多くの方に参加をしてもらいたい。」と湯本さんは話されました。また、「個人的に出かけた時、『ふれあい事業で来たら良いなぁ。』と考える事もある。」と話され、委員長として会を盛り上げていこうとする気持ちが感じられました。

湯本さんを始め、地域活動にご協力をいただいている皆様には、今後とも地域を支えていただきたいと思います。

*福祉通信『ちからこぶ』は、再生紙を使用しています。

News

◆幼児安全法短期講習会開催◆

7月8日(月)

託児ボランティアグループ「てんとう虫の会」主催による幼児安全法短期講習会が開催されました。講師に日本赤十字社の小林先生をお招きし、火傷、ケガ等の手当の仕方、異物飲み込み時の対処の仕方、子どもに起こりやすい病気等について、実際に子どもの模型を用いて教えて頂きました。参加された方は、実際にボランティアでお子さんに関わることのある方、自分のお孫さんの面倒をみる機会のある方等々、あわせて16名もの方が参加され、熱心に講習を受けられていました。

休憩の時間を使い、ハンカチでできるネズミの作り方、折り紙を使った「だまし船」の作り方も教わり、参加された方は、熱中してハンカチのネズミを作っていました。小林先生からは、「こうして定期的に講習会を行っている団体はあまりなく、大変感心です。」と言って頂きました。

◆重度外出支援事業◆

7月18日(木)

この事業は、普段外出する機会のない方等を対象に、個々の希望に応じた外出を実現することを目的としています。

今回の希望は、以前はたびたび行っていた長野市篠ノ井のお寿司屋さんへ、現在は行くことが出来なくなってしまったということで、出かけて来ました。思い出のつまったお寿司の味に大変満足されていた様子でした。

本事業を希望される方は平成 25 年 11 月 29 日(金)までに町社会福祉協議会(つつみ住民活動センター)地域福祉係までお問い合わせください。



◆飯山養護学校で交流会◆

7月19日(金)

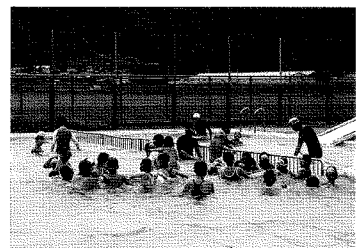
南小4年生が飯山養護学校4年生と交流しました。南小4年生は、1年生の頃から年に数回交流をしています。

今回は飯山養護学校のプールで一緒に遊びました。久しぶりに会った友達に「大きくなったね。」と話しかけるやりとりもありました。

始めはそれぞれの学校の友達と遊んでいましたが、時間が経つにつれ、一緒にプールに沈めた遊具拾いを

していました。休憩をはさんで後半は、みんなで流水プールを作ろう！と外周をグルグル回り流れるプールを作りました。

うす曇りで少し肌寒い天気でしたが、どちらの児童も交流を楽しみました。南小児童からは、「6年生になっても交流したい。今度は、南小にも来てもらいたい。」と話してくれました。



◆手芸の会へのお誘い◆

高齢者生きがい活動として手芸教室を開催していましたが、長年お世話になりました先生がお辞めになられました。8月より「手芸の会」として参加される方のみの活動となります。おしゃべりしながら、編み物や小物作りを楽しみませんか？初心者の方も大歓迎です。

毎月第3月曜日午後1時半から福祉センターかつつみ住民活動センターで行います。詳しくは社会福祉協議会事務局、有線 2038・電話 33-1105 へお問い合わせください。



Infomation

社協会費のお願い

山ノ内町社会福祉協議会では、地域の皆様が安心して心豊かに暮らせる地域づくりを目指し、皆様と協働し必要な事業や活動を行い、地域福祉の推進をしております。

皆様から頂戴する会費は、地域福祉推進事業やボランティア活動推進等の活動費に使われます。大勢の皆様にご賛同いただき、山ノ内町の地域福祉推進を支援していただきますようお願い申し上げます。

△▼△戦没者遺児による慰霊友好親善事業への参加募集のご案内△▼△

父等を国に捧げた戦没者の遺児が、一度は亡き父等の眠る地に赴き心ゆくまでの慰霊追悼を行い現地の方々との友好親善を深めることを目的としています。

- ・参加費用 9万円（集合場所までの往復交通費、帰国時宿泊代、渡航手続き料等は含まれておりません。参加費は、燃料費の高騰、円高等諸般の事情のより値上げする場合があります。）
- ・参加資格 ①戦没者の遺児
本事業は、戦没者遺児を対象とした慰霊友好親善事業ですので、それ以外の方は参加出来ません。
②本事業は、今回実施する地域（実施地域周辺の公海上にて戦没された方も含む）以外をご希望される方は参加できません。

実施地域	実施期間	募集人員	申込締切
マリアナ諸島	平成 25 年 10 月 1 日(火)～10 月 7 日(月)	40 人	平成 25 年 8 月 15 日
東部ニューギニア	平成 25 年 10 月 12 日(土)～10 月 19 日(土)	30 人	平成 25 年 8 月 28 日
ボルネオ・マレー半島	平成 25 年 10 月 21 日(月)～10 月 30 日(水)	30 人	平成 25 年 9 月 6 日
トラック諸島・パラオ諸島	平成 25 年 11 月 2 日(土)～11 月 9 日(土)	40 人	平成 25 年 9 月 17 日
ソロモン諸島	平成 25 年 11 月 9 日(土)～11 月 16 日(土)	20 人	平成 25 年 9 月 24 日
フィリピン(1次)	平成 25 年 11 月 20 日(水)～11 月 27 日(水)	120 人	平成 25 年 10 月 4 日
ミャンマー・インド(1次)	平成 25 年 11 月 29 日(金)～12 月 8 日(日)	60 人	平成 25 年 10 月 15 日

- ・申込方法 参加希望される方は、山ノ内町遺族会事務局までご連絡下さい。
山ノ内町社会福祉協議会 つつみ住民活動センター電話 33-2810 有線 4280

平成25年度 日本赤十字社寄付金及び社費

1,524,200円 (平成25年7月26日現在)

皆様からお寄せいただいた寄付金及び社費は、国際活動・災害救援活動・救急法等に有効に使われます。山ノ内町では、炊き出し実習や日赤奉仕団活動、被災地への支援活動等に役立たせていただきます。ご理解ご協力ありがとうございます。

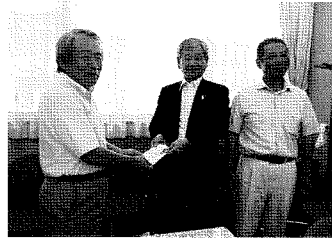
～社協の予定～

8月

7	水	・わくわく商店街 (お楽しみ企画:フラダンス)
8	木	・ほのぼのランチ
9	金	・脳元気教室 福祉体験教室 (フラインドサッカー)
10	土	避難所体験お泊り会 (つつみ住民活動センター)
11	日	・余暇活動(桃狩り)
12	月	
13	火	
14	水	
15	木	
16	金	
17	土	
18	日	
19	月	・手芸の会(つつみ住民活動センター)
20	火	・結婚相談所
21	水	介護者リフレッシュ教室 (夏山ハイキング)
22	木	・ほのぼのランチ
23	金	・脳元気教室
24	土	・上条おたっしや会
25	日	赤十字奉仕団幹部研修会 (須坂市中央公民館)
26	月	
27	火	・結婚相談所
28	水	・わくわく商店街(茅野市視察)
29	木	・ほのぼのランチ
30	金	県身体障害者福祉大会 ・脳元気教室
31	土	やまびこ福祉会ふれあいの旅(栄村)
9月 1	日	町総合防災訓練 (北小学校)
2	月	
3	火	・結婚相談所
4	水	町身障協会日帰り旅行 (黒部ダム)
5	木	・ほのぼのランチ
6	金	・脳元気教室
7	土	
8	日	長野県障害者スポーツ大会
9	月	

☆ご寄付をいただきました☆

みなさまのご芳志を心より御礼申し上げます



町民ゴルフ
実行委員会 様

46,285円

お寄せいただいた寄付金は社会福祉基金に積立し、その果実を福祉事業に役立たせていただきます。なお、このほかにもたくさんの方から、雑巾やおむつなどのご寄付をいただきました。お名前は略させていただきますが、お許し願います。温かいご厚志、誠にありがとうございます。

TAKEZOU の4コマ漫画

～生活に笑いをお届けします～

どうもたけぞうです
今回は7月より新しく社協職員
となったお二人をご紹介したいと
思います。

ごんには。社協ヘルパー所属
新人の菅沼紀栄子です

それでは鈴木さん菅沼さん
自己紹介をどうぞ

山ノ内町佐野より通っております
好きな事はシヨッピング!
好きな食べ物はパンです。
全力で働きます

鈴木太郎
29才 独身

飯山市木島より通っております
趣味はスノーボードとおいしい
物を食べる事です。
全力でガンバリます。

皆様、鈴木太郎、菅沼紀栄子を
よろしくお願致します。

兄ちゃん
原隆太郎の
太郎かいの
鈴木太郎
山本太郎
それは
鈴木太郎
選挙じゃ
ありません(笑)

梅雨後記

梅雨があけたと思ったら猛暑で、この時期になるといつも今年の暑さは異常だね、最高の暑さだね、と合言葉のように口から出てしまう…が、ここの所少し涼しい日もあり、あれ?秋みたいなんて…体の方がついてゆかない、体調を崩す人も出てくると思います。まだまだ夏真っ盛り、暑い夏をのり切りましょう。(T)

社是 安全・尊厳・満足 = 地域住民のみなさまと共に歩む社協 =

- 福祉通信ちからこぶ 平成25年8月7日発行 ● 発行者 社会福祉法人山ノ内町社会福祉協議会
- 〒381-0401 長野県下高井郡山ノ内町大字平穩 3371-2 (山ノ内町地域福祉センター内) TEL.0269-33-1105 FAX.0269-33-8413
- URL <http://www.honobono-shakyo.or.jp> ● E-mail info@honobono-shakyo.or.jp ● 印刷 うさぎや印刷